



「あそぼうよ」「そのひとこと」で おともだち
 青少年健全育成標語 平成14年度一席作品

ポーズ!! かっこいい?

議会だより



小さな冊子にあふれるニュース

第93号

平成15年4月30日

議員よりごあいさつ 2p

わが町の予算 総額67億6千万円
 15年度予算 4p

阿尾小学校、廃校決まる
 条 例 等 7p

利用者減の傾向にある温泉館
 一 般 質 問 8p

新しい議会構成 18p



みんなの願いを町政に 新町議紹介



松本秀司 議長

この度、議員各位のご推挙をいただき、議長に就任することになりました。身に余る光栄であり、皆さまに深く感謝を申し上げる次第です。今後は、公正円満な議会運営に努めるとともに、諸問題が山積する中、日高町発展のため頑張りたいと思います。



中村性一 副議長

町議にならしていただき24年。多くのみなさんに支えていただき感謝の気持ちでいっぱいです。国民の食料を外国に依存した国政のため農業が衰退、食料の自給率向上は日高町の農業振興にも欠かせません。また少子高齢化が進むなかで子育て支援やお年よりが安心して暮らせる町づくりをめざします。市町村合併は国の押しつけではなく住民が決める町政を。

副議長の任務を全うするため頑張ります。



玉置正之 議員

皆さま方の温かいご支援により、当選させていただきました。

活力と潤いに満ちた町づくりのために、町村合併問題、地場産業の育成、住環境整備、教育・福祉の充実等に全力で取り組めます。

町行政に携わる1人として、常に住民の声・要望をお聴きしながら、町行政に反映させるよう最前の努力を重ねていく所存でございますので、今後ともよろしくお願い致します。



金崎昭仁 議員

ご支援いただきました皆さま方へ、初当選に対し、厚くお礼申し上げます。本当に、ありがとうございます。

戸惑いながらの毎日ですが、市町村合併など様々な山積する課題に対して、提案及び判断をして、スロースタートではありますが、前向きに一生懸命頑張っていきたいと思っております。今後とも、ご指導・ご鞭撻の程よろしく申し上げます。



西岡佳奈子 議員

大きなご支援をうけ、

再び議員として働かせていただくことになりました。ありがとうございます。

つねに皆さんの声をよくお聞きし、町政へと届けてまいります。どんなことでも気軽に声をかけください。

ただ一人の女性議員としての視点を大切にし、子育て支援や、高齢者、障害者福祉の充実のため頑張っております。どうかよろしく申し上げます。

一松輝夫 議員



町政にかかわり、21年目となりました。

皆さまとともに考え、ご意見・ご要望を町政に反映させます。

今、行財政改革が言われています。無駄な支出を許さないこと、予算と責任を預けている執行者

をしつかりと見ていきます。町民の生命、財産を守るために、南海道地震対策を重点に取り組みます。

どうか、ご支援よろしくお願いします

辻村 仁志 議員



清潔、公平をモットーに、これまでの経験を生かし、地域の活性化に取り組んで参ります。

道路網の整備、農林漁業及び自然を利用した観光の振興、下水道の早期完成と生活環境の整備、教育問題、高齢化社会に対する福祉の充実等、住みよい町づくりに一生涯命取り組んで参ります。どうかよろしくお願致します。



清水 正巳 議員



皆様の温かいご支援により議員として努めさせて頂いたことになりました。

町村合併問題等山積する諸問題をはじめ、変革する地域社会に的確に対応すべく、皆様の声を町政に反映し、「元氣印日高町」創造のために全力を傾注したいと思います。

市ノ瀬 進 議員



皆さんの温かいご支援のおかげで、3期目を活動できるようにしました。

初心に返って、住んで良かったと思える町づく

りに努力します。合併して良かったと言

える町村合併や下水道事業の早期完成、農林漁業に対する各種基盤整備などに取り組みます。

町民の皆さんの声を、町政に反映させるよう全力で頑張ります。

山本 善啓 議員



皆さまのおかげで日高町議に再度当選をさせて頂いたありがとうございます。

私の2期目の取り組みといたしまして、美浜・由良との3町合併に努力します。そのためには、今まで以上に町民の方々のご意見を十分に聞く事が大切だと考えます。他町に後れている部分については合併までに少しでも取り戻す必要があると考えます。これら実現に向け全力

で取り組みます。

山本源 昭 議員



町行政に携わる一人として、合併問題を始め、住民の声を積極的に町政に反映させ、議会本来の目的である監視・監督に全力を傾注したい。

楠 新一 議員



地方分権一括法が施行され、これからがまさに地方の時代、急激に変わる社会経済情勢に町の将来を見誤らないよう迅速に対応していかなければならないときであります。議員としての責任と使命を旨に、行財政改革と

住民本位の活力ある元気な町づくりを住民の皆さまとともに考え、町政に反映させて行きたいと思

います。ご支援・ご指導よろしくお願致します。

岡本 長司 議員



1期4年間を振り返り、議員は、地元や区長と一体とならなければ何もできないということを感じています。

地域の皆さま方の声を町政に反映させるとともに、一つでも多く住民のためになるよう努力したいと思います。また、合併問題については、3町の合併を望む声に応えられるようにしたいと考えています。どうか皆さま方のご支援の程、よろしくお願致します。

天満 滋明 議員



皆様方の温かいご支援ありがとうございました。緊張している日々ですが、新人として何事にも精一杯頑張っていく所存です。

行政は均衡ある財政運営を進めるとともに、今までの感覚にとらわれず新しい試みに挑戦して行くのも、これからの「町づくり」には必要かと思われま



こんなふうにつかわれています

わが町の予算

一般会計	36 億 9870 万円
特別会計	30 億 6381 万円
予算総額	67 億 6251 万円

3月定例会は3月12日から15日間の会期で開催しました。今定例会は年度当初でもあり、町長の施政方針を受けて提案された平成15年度一般会計をはじめ、9件の特別会計の当初予算、条例案件、監査委員選任の人事案件、平成14年度の補正予算など、それぞれ提案され慎重審議の結果、修正可決した条例案を除いて原案のとおり可決し、26日に閉会しました。また今議会は、町長就任後初めての予算編成でした。

一般会計予算

歳入予算は

自主財源である町税については、長引く不況による所得割等の減により、毎年減収してきている状況にある。

国の施策により地方交付税は、毎年減額されてきているが、町債の中では国からの臨時財政対策債（町の持ち出し分のない地方債）を見込んだ予算となっている。

繰入金金の減については、庁舎建築費等によるものである。

歳出予算は

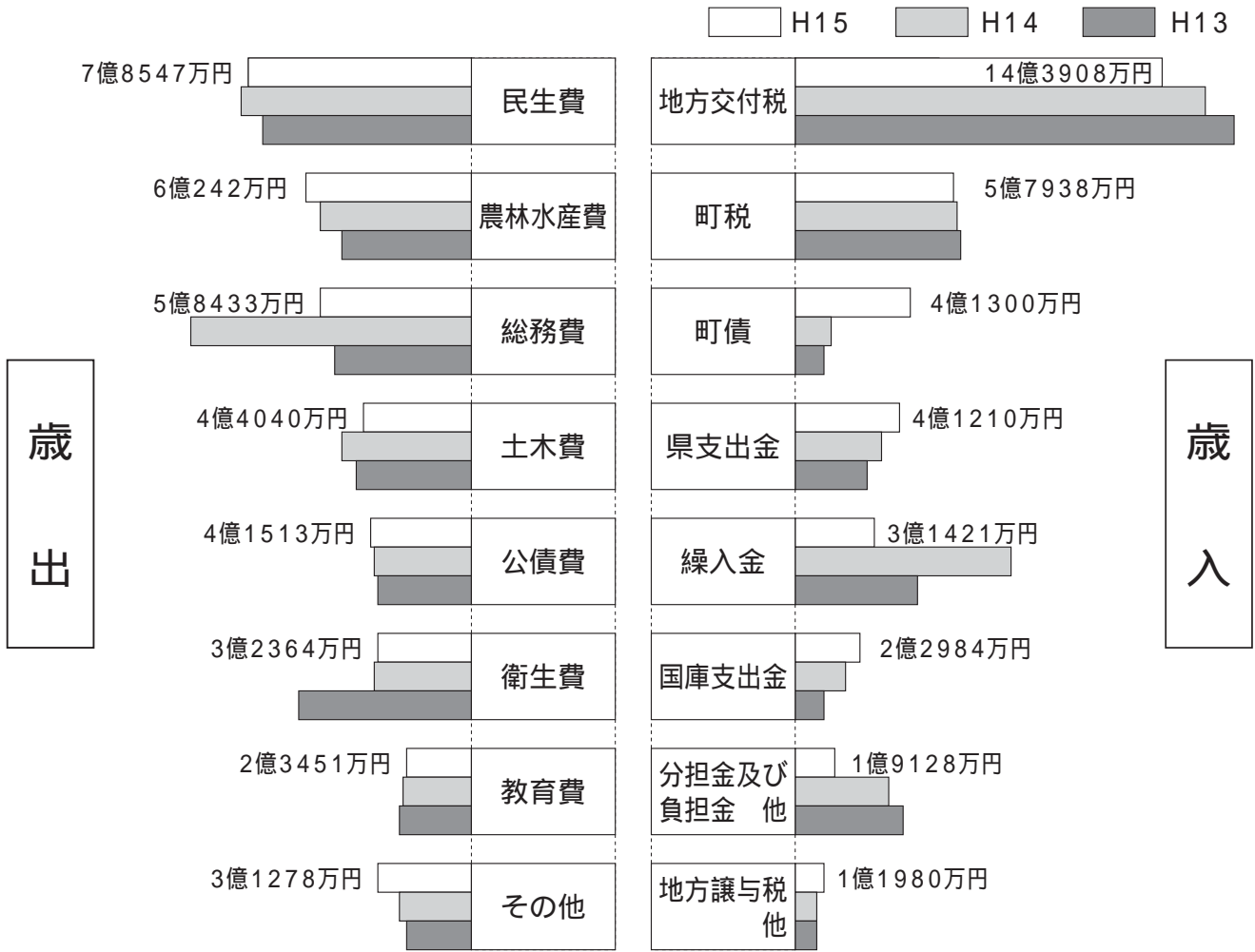
住民の暮らしに密接した事業に重点配分を行い、投資効果や緊急性を考慮した予算となっている。

総務費の減については、庁舎建築費等によるものである。

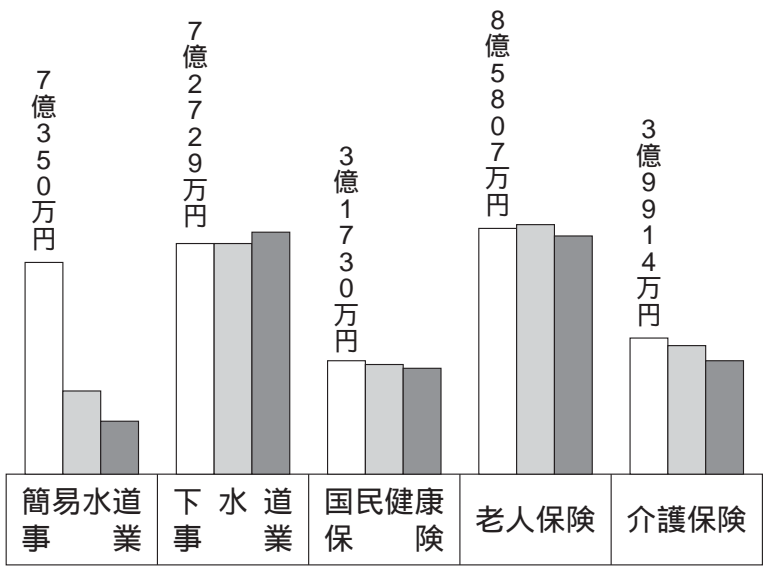
特別会計予算

簡易水道事業では、上水道事業への移行のため浄水場の増設工事関係等による増額予算となっている。

一般会計予算の主な内容



特別会計予算の主な内訳



平成15年度一般会計

質疑集中の温泉館

主な質疑

問 コミュニティ助成事業費について詳しく説明を。

企画財政課長 柏地区が建設するコミュニティセンターに1000万円、内原祭り保存会が行う御輿の新調助成費に250万円である。

問 寝具、布団等の水洗いサービスの予算は、(31万5000円)何件位見込んでいるのか。

住民課長 寝具類のサービス事業については30件とみている。

問 福祉タクシー券の助成事業委託料(253万7000円)何名位見込んでいるのか。

住民課長 対象者は19名ですが、利用率で60%程度をみている。

問 志賀保育所の設計委託と、今後の日程的なものは。

住民課長 15年度において基本設計に基づき、建築図面を作成し、工事費の金額等諸手続きを行っていく。

問 資源ゴミ集団回収補助金が昨年より大幅に増額されている理由は。

保健衛生課長 内原小学校等が増えてくる見込みである。

問 農作物鳥獣害防止対策事業について、2戸以上でない補助金を出さないというが、1戸でも補助金を出すように柔軟に対応してはどうか。

産業課長 県の規定であり、難しいと思うが、今後検討する。

問 温泉館の歳出と歳入の関係の説明を。

温泉館長 歳入については5060万8000円、歳出については7180万3000円となつ

ている。

問 差し引きすると約2000万円の赤字ということになるが、町長の考えは。

町長 日高町のシンボルであり、できるだけ節減して、皆さんに喜んでもらえる施設にしたい。

問 阿尾小学校を廃校にして、何か誘致するとか検討しているのか。

町長 跡地については、皆さんから喜んでもらえるようにと考えている。

特別会計

簡易水道

問 増設する浄水場が完成するまでの事業費は、約12億1000万円となっているが、使用料を値上げしないですむのか。

上下水道課長 使用料には影響しない。

問 浄水場増設工事の完



増設予定の浄水場

了年度は、**上下水道課長** 17年度に完了予定である。

下水道

問 合併浄化槽50基で、面的整備する計画となっているが、主にどこの地

域か。
上下水道課長 原谷地域を中心に計画している。

問 使用料の徴収時期は。
上下水道課長 合併浄化槽設置後の早い時期に宅内改造していただき使用料を徴収したい。

条例制定・一部改正

町立小中学校の設置に関する条例

手数料

1回 2000円

日高町立阿尾小学校を廃校にする。

事項証明交付手数料

1件 2000円

使用料及び手数料徴収条例

付手数料

1件 5000円

固定資産課税台帳閲覧

住民基本台帳カード交付手数料

固定資産課税台帳記載



廃校となる阿尾小学校

介護保険条例

65歳以上の人の介護保険料が、基準額で月額200円値上げ。

所得段階別の値上げ額は次の通り。

所得段階	旧保険料	新保険料
第1段階	1,220円	1,330円
第2段階	1,820円	1,995円
第3段階	2,440円	2,660円
第4段階	3,050円	3,325円
第5段階	3,660円	3,990円

情報公開条例

町民の知る権利を尊重し、町の保有する公文書の開示を請求する権利を明らかにする。

この条例は、総務文庫常任委員会に付託し、修正可決した。

修正内容 適用範囲を「平成15年4月1日以後の公文書」とした附則に

大幅に軽減される保育料

新保育料の計算方法 【例】Aさん世帯（所得第4階層） ※日高町で一番多い階層

[改正前]		[改正後] 4月1日から	
第1子(小学生)		第1子(小学生)	
第2子(保育所5歳児)	月額 14,800円	第2子(保育所5歳児)	月額 10,360円
第3子(保育所4歳児)	月額 7,400円	第3子(保育所4歳児)	月額 2,960円
第4子(保育所3歳児)	月額 1,480円	第4子(保育所3歳児)	月額 無料

同時入所でもなくとも減額に

「それ以前の公文書で保存期間が永久と定められているもののうち、整理を終了したもの」を追加

平成14年度補正予算

一般会計

既定の予算総額から、歳入歳出、それぞれ2981万1000円を減額し、総額47億1428万9000円とする。
主な内容は、農林水産業費や教育費の減額等。

主な質疑

問 老人ホーム措置費の減は、入所者の減ということなのか。養護老人ホームに、現在何名おられるのか。

住民課長 現在5名であり、当初予想したよりも少なかった。

問 精神障害者ホームヘルプサービス事業費が、雑入に入っている説明を求め。

住民課長 ホームヘルプサービス事業費は以前より雑入に入っており、身体障害者のショートステイ等も雑入に計上してい

るので、今までどおりになっている。

問 独居老人緊急時支援委託料の説明と減額計上の理由。

住民課長 緊急通報電話の設置で、2月現在107件である。減額については、当初委託契約が月当たり、3450円が2480円となったので、358万4000円を減額計上した。

問 農村総合整備事業分担金の増額された理由。

建設課長 この事業は分担金を必要としない事業と分担金を必要とする事業がある。

測量試験費で321万9000円の増額、換地については50万円の減額、工事雑費21万7000円の増額、工事8万円の増額、計301万6000円の増額となっている。

未来をきずく

Q&A いっぱい質問

市ノ瀬 進 議員 内原東地区の事業完成は

町長 19年度完成をめど



ような文章を交わしているのか。
落札率で指名競争入札と
言えるのか。

町長 そういった疑問も持たれかねないので、入札に際しては、日高町建設工事請負業者選定審査委員会を設置している。また、住民から不信感を持たれないよう、町長はこの3月末でこの審査会の審査委員を退くことになっている。

温泉館の運営については

問 平成15年の温泉館費は、民生費から商工費に移された。
10万人の入湯者に期待し、館内に販売店等の設置を考えてはどうか。
町長 売店等については、関係者の了解が得られれば十分検討して取り組みたい。

問 谷口・小池処理区、内原東処理区の完成は、果たして何年度になるのか。
町長 現在進めている農業集落排水事業のうち、谷口・小池地区については、平成15、16年度に処理場を建設する予定で、平成17年度に事業完成を目指している。

昨年6月7日、12社による指名競争入札で、内原東地区（第1工区）の落札価格は予定価格の99%以上であった。
こんな高い

問 工事中の安全対策として、工事発注時にどの



施工中の下水道事業

問 町運営で3年経過したが、赤字となっている。民間に委託する考えはないか。
町長 民間委託については、今までも再三検討してきた。
今後、委託してサービスが向上できるかどうか検討していきたい。
その他の質問
通学道路について

南海地震対策は

一松 輝夫 議員

町長 計画的に対処していく



なことであるので十分検討したい。

問 平成9年に地域防災計画書が策定されている。中身は、避難路の確保、避難場所等が記されてい

るが、実行されたものがない。

町長 善処する。また、危険感を持って取り組まれない。

問 南海地震対策についての取り組みは。

また、知事は「住宅の耐震改修工事に対し、補助も」と、前向きな考えを示したが。

町長 津波避難計画書策定予算を計上している。耐震診断は、学校は既に完了している。

避難場所に指定されている公共施設は工事ともなれば、莫大な経費が必要。

今後、特別措置法で計画的に対処していく。住宅については、大事

高齢者や子どもの手はしっかり握って、避難は徒歩で



避難時の心得

監督責任は

問 「道路公団に友人が入る」というようなことを言って、他町の役場職員や色んな所へ、定価5万円のハイウェイ

カードを安く売りに回っていた当町の職員がいたのか。
町長 住民の皆さまに申し訳ないと思っている。

問 カードを本人に回収させれば、被害届が出ないのは当たり前だ。町民は「役場はいいところですね。何しても許されるんですね。管理者は、何の責任も感じんでもやっていける。役場ってそんなにいいところですか。」と言っている。

収入役 職員に対し、綱紀肅正等、十分配慮していきたい。

収入役 職員に対し、綱紀肅正等、十分配慮していきたい。

問 その職員に対し、取った処置、管理責任を



本物のハイウェイカード

行政改革 推進を

問 平成11年に策定された行政改革大綱に、職員減員の目標がある。今年度は実に7名採用しているが、現在の状況は。

また町長を始め、4役の給料等の減額についての考えを伺う。

町長 事務量等の増加が予測できなかった。目標から、職員1名、臨時職員20名増となっている。

今後、事務事業等の見直しや、組織等の簡素化を行い、人件費などの削減に努めたい。4役については、報酬審議会に諮問したい。

楠 新一 議員

合併理念と合併ビジョン

町長 町民が合併して良かったと言え、合併を進める



町長の合併理念と合併ビジョン、その取り組みについて問う。

町長 さまざま課題に対応し、住民福祉の向上を図るため合併は避けて通れない問題である。町民の皆さんが合併して良かったと言えるような合併を進めて行く。

町長 日高町の良さを新しい町の顔、根幹に据えられようという町づくりを目指す。また財政基盤の大きな強

化となるか、そういうことについて十分検討をしてくれているのか。

町長 足腰の強い行政を創るには3町合併しかない。今後そのような検討についても前向きに取り組む。

町長 合併といえは市町村の縁組みだ。まず自分をよく知り、相手をよく知ることが大事だ。その点について、執行部では十分検討をしているか。

町長 検討はしているが、今以上に検討する。

町長 合併シミュレーションを作り検討をすべきではないのか。

町長 以前助役会で研究した資料に基づいて勉強中である。

必要なれば、美浜町のシミュレーションを頂き参考にする。

町長 住民に対する今後の取り組みは、十分していく。

町長 法期限が迫っている中、未だ3町合意もされていない状況にあって、どう取り組んで行くのか

町長 3町の枠組み合意に向け、関係町に強く働きかけていきたい。

町長 3町合意がされない場合の取り組みは。

町長 議会とも相談しながら、そういうことも十分腹に入れて取り組む。

県道谷口三叉路の早期改良を



改良を待つ三叉路

町長 日高町で最も交通量が多く、危険箇所である県道谷口三叉路の

改良計画は、どのようになっているのか。

町長 平成14年度で平面測量を実施している。この平面図完成後、地元説

明会を開き、地権者の協力をいただき、県に強く要望し、1日も早い完成を目指す。



天満 滋明 議員

早急なADSLの導入を

町長 関係機関に要望する



問 今、世の中は情報社会と呼ばれている。町内の小・中学校においても、校内LANを整備し人材育成を図るため、併せて108台のパソコンを設置している。これらのパソコンを十

分活用するにしても、通信速度や情報量が伴っていないければ情報教育の成果も半減する。また、一般住民の方からも「ADSL」の早急な導入が求められている今、行政が関係機関並び

に關係企業へ強く働き掛けてはどうか。
町長 ブロードバンド環境を整えるインフラ整備については、私もその重要性を痛感している。早期導入に向け関係機関に要望していく。

都会に遅れない情報を

問 新聞報道で今年度は10万人を割るのではないかと出ていたが、9割以上の方が町外であるとすれば、今後いかに町民の方に利用していただけるかが課題だと思われるが、その点はどうか。

町長 町内の方に利用していただくために建てた温泉館であるので、やはり町内の各種団体等について、今後PRが必要だと痛感している。

子どもたちが

安心して遊べる広場を

問 長計を策定するに於いてのアンケート結果では、要望の3番目に「子どもの遊び場・公園の充実」がランク付けされている。

「遊び場」という質問でも意見が多かったのは「歩いて行ける身近な砂場やブランコのある遊び場・公園の整備」となっている。

この件については、ほとんど進んでいないのが現状であるが、今後の考えを伺う。
町長 現在、策定中のエンゼルプランのニーズ調査においても「子どもの

このような現状を踏まえ、今後しかるべき施策を展開して行きたい。その一つの方策として、下水処理場用地等を利用した子どもの遊び場を確保していく。

温泉館を

活かそう

問 新聞報道で今年度は10万人を割るのではないかと出ていたが、9割以上の方が町外であるとすれば、今後いかに町民の方に利用していただけるかが課題だと思われるが、その点はどうか。

また、職員一丸となつて取り組んで行きたい。

問 今後、官民が協力し観光産業の一つとして産品販売等の考えがあるのか。

町長 用地の選定、運営方法並びに販売品の確保等の解決など、諸条件が整うならば産品販売所等の設置に向け、前向きに取り組んで行きたい。

西岡 佳奈子 議員



「核燃料中間貯蔵施設」誘致に反対を

町長 公約をつらぬく



ストップ「使用済み核燃料中間貯蔵施設」

問 御坊市への「使用済み核燃料中間貯蔵施設」誘致問題は、水面下でかなり話が進んでいるという見方がある。原子力発電所で使用された核燃料にはウランや

ブルトニウムが含まれ、新燃料よりも危険といわれる。また、「中間」と言っても、核燃料サイクルが破綻した中で、「永久」保管の可能性もある。

危険な「使用済み核燃料」を、目と鼻の先にある御坊の人工島に保管するというような話を、原発の火種を消し去るといいう段階にある日高町が容認することができないのは言うまでもない。

町長の考え方は。町長先選の町長選挙において原発に頼らない町政を継承し、日高町から原発の火種を消し去ることを公約に掲げた。就任後は、県と関西電力に対して立地計画の即時中止を申し入れている。私は、原子力に関連する施設に対しては、反対の姿勢を堅持する覚悟である。

子どもの予防接種に助成を

問 高齢者のインフルエenza予防接種が、400円の自己負担で受けられることになり住民の皆さんに喜ばれている。

子どものインフルエenzaは、脳症という重い合併症によって、死亡したり重度の障害を残すことがある。

子どものインフルエenza予防接種に対しても助成制度の実施を。

町長 予防接種法の対象ではなく、町単独での実施は考えていない。

問 助成制度の実施は、子育て支援の一つになる。また、予防接種によって重症化を防ぐ効果があるといわれる。

金額や助成方法、法律の問題など含めて検討を。
町長 県とも相談し、十分検討する。

ミニデイサービス 事業の取組みを

問 介護保険制度を円滑に進めていくために、また、元気なお年寄りにはいつまでも元気で過ごしてもらうためにも、介護予防事業を重視しなければならぬ。

現在、ふれあいセンターで生きがい対策デイサービスが実施されているが、それと並行して、ボランティアの方の力を借りながら、地域でのミニデイサービス事業に取り組めないか。

町長 できれば取り組みたい。今後、責任を持って取り組んでいただけるボランティアの方が見つかるかどうかカギになると思う。社会福祉協議会と連携して考えていきたい。

「危険な道路」早急に改良を

金崎 昭仁 議員

町長 県に対し強く要望する



問 平成16年度に上津木インター（仮称）が完成すると、県道井関御坊線は、アクセス道路として、重要性が増してくる。

早急に第2期工事着工を県に働き掛けられたい。

町長 県道の改良部分の地籍調査が完了したため、本年度より用地買収を再開していただけるよう要望している。

しかし、県予算が全体に縮小されている中、上津木インターを起爆剤として、今後、早期完成が見込める公共事業に移行できるよう県道井関御坊線整備促進協議会の皆さんとともに、県に強く要望したい。

問 交通量の増加に伴い、緊急措置として危険箇所を早急に改良するように

取り組むべきではないか。

町長 危険箇所が何箇所かあるのは知っている。

その件については、県に對し局部改良事業の要望をしているが、財政の厳しい中、今のところうまく話が進んでいない。これについても、整備促進協議会を早急にもち、県に對し要望していきたい。



「いやし」を求めて

観光客増をめざして

問 南紀熊野体験博で全国的に知られ、現在世界遺産に登録の可能性がある熊野古道を、今後、観光面から捉えて周辺整備をどのようにしていくのか。

町長 当町における観光資源の一つとして位置付け、自然散策公園を始め、石畳、公衆トイレ等の整備を行っている。

古道を訪れる方々のニーズに添えることによつて、日高町の知名度が上がり、地域の活性化につながる。今後は、森林環境整備を行い、関係者の同意を得ながら、周遊道や駐車場等の整備も図りたいと考えている。

問 観光スポットなど、

色々と組み合わせた形で、今以上に観光客増加を考えてはどうか。

町長 昭和63年より開催し、毎年数多く参加してくれる当町の大イベントであるクエフィアを中心に、西山、温泉館みちしおの湯、熊野古道、黒竹など数多くの日高町をPRする材料を持っている。うまく組み合わせ日高町らしさを全国に発信していきたい。

ウォーキング・トレイル事業

【対象地域】

豊かな景観や自然、歴史的景物、文化的施設等を連絡でき、訪れた人が安全かつ快適に散策等を楽しむことができるような地域

【対象事業】

- ・ 歩道、歩行者専用道、歩車共存道
- ・ 休憩施設
- ・ 案内標識 等

清水 正巳 議員



オープン3年の現状は

町長 利用者数は減少傾向

問 「温泉館」みちしおの湯はオープン以来間もなく3年を迎えるが、最近のレジオネラ菌の問題を含め運営管理を問う。

町長 当温泉は毎日お湯を交換しており、衛生管理に十分注意している。

今後とも徹底するし、またPRしていきたい。

問 今年度（14年度）の最終利用者見込数と収支分岐点利用者数は。

町長 他の町にも新設の温泉ができ、利用者数は減少傾向となり苦戦している。

今年度の10万人達成は困難、また当初予算（15年度）で算出すると2100万円のマイナスとなる。収支分岐点利用者数は14万人。

問 相当な赤字経営となるが、15年度増客計画を問う。

町長 特に温泉館独自の計画はないが、民宿との連携強化、クエフェア等のイベント活用により増客を図りたい。

問 赤字を少なくするには積極的な増客計画および限りなき経費の圧縮をし、企業感覚での経営が必要と考える。

今のままの町営の枠組の中では経営に無理があるのではないかと。

また、温泉館だけでは集客が困難で、何か相乗効果的な、例えば産品販売所とかの設置計画はないのか。

町長 3年経過するとい

うことで、やはり見直しの時期にきている。十分検討する余地がある。

温泉館での産品販売所設置は観光産業に付加価値がつき、地域の活性化にも繋がると考えるが、実施するには用地、運営方法等解決すべき問題も多く、条件が整うならば設置に向け前向きに考えたい。



きれいなお湯で待っています

日高町の情報発信策は

問 日高町には第1次産業（農業・漁業）従事者が1100名、小売飲食関係者400名いるが、地場産業振興の面からも情報発信基地（道の駅等）が必要と思うが計画は。

町長 県内に17カ所の「道の駅」ができ

ており、当町においても平成10年度に検討したが建設に至っていない。更に湯浅御坊道路の紀南延長も進み、集客力に期待できず建設は困難ではないかと思う。

問 日高町のホームページ開設時期と内容は。

町長 4月から開設する。日高町の概要・暮らしの情報・日高歴史探訪等盛りだくさんに情報発信して日高町をPRしたい。



4月からスタートしたホームページ



山本 善啓 議員

水不足解消は行政主導で

町長 防火水槽用地の確保が困難

問 昨年民家火災4件、今年も納屋火災1件と多発し、1名の若い生命が失われた。

このような痛ましい火災を二度と起こさないよう防火意識を高めなければならぬ。

火災発生時にはいかに消火用水の確保をスムーズに行えるか。

町長 消火栓、消防水利の点検確認を実施している。

問 地域ごとの水の確保の手順が徹底されている

か。また、消火栓の数、水量は十分か。

町長 今後は、地域の皆さんが地区ごとに訓練をしていく必要がある。

消防法の基準を満たした消火栓は88基、252基は100mm以下経口管に接続しているので、水量が十分とは言えない。

問 行政主導でなく、地域が自主的に生命財産を守れと言うのか。

町長 行政主導ではあるが、お互いの意見を尊重し合って取り組む。

問 水不足解消の防火水槽設置は行政主導ですか。

町長 積極的に取り組むたいが、防火水槽用地の確保が困難である。



消火活動の中心となる消防庁舎

問 消防団の体制面でも若い人が入団しやすいよう待遇に配慮が必要ではないか。

町長 日高町だけ特別にとはいかないが、できるところはそのような方向で取り組みたい。

町長の「前向きに」とは

していただきたい。
町もそういった取り組みに支援したい。

問 日高町の観光資源は、西山・産湯海岸・温泉館とあり、人の流れの一番多い所は、西山の登山口であると思う。

その周辺で、官民一体となつて産品販売所に取組みたい。

町長 温泉館に産品販売所をと考えており、何箇所も無理である。

温泉館の駐車場を確保するため、地権者との話し合いも進め前向きに取り組むたい。

問 一般的に「前向きに」という言葉は聞こえはいいが、「前向いて進めて行く」ということでよいか。

町長 そういうことでよい。

問 施政方針の中に、温泉館を地域活性化の拠点に」とあるが、具体的な運営計画は。

町長 町の情報発信拠点として、活用を図りたい。

また、各産業分野の方々も自らの活動の好機と捉え、積極的に活動

中村 性一 議員



お年寄りの移動手段の確保を

町長 十分検討する

問 路線バスのない地域のお年寄りは、通院や買い物などにタクシーを利用されているが、収入の少ないお年寄りにはタクシー代の負担は重い。

県内には、お年寄りが利用できる福祉タクシーや福祉バスを走らせている自治体もある。

当町でも、考えられたい。

町長 重々承知している。バス会社などの意見を聴き、十分論議を尽くす。

問 社会福祉協議会が中心になって、元気なお年寄りのボランティアで実施している町もある。

そうした町の取り組みなどを参考にしているか。

町長 参考にし、十分検討する。



改良を待つ危険なカーブ

危険な道路の改良を

問 県道柏御坊線の中志賀地内に、見通しの悪いカーブがあり、人身事故も起きている。

県などへ、道路の改良を要請されたい。

町長 見通しの悪い危険箇所については、地元の見解を聴きながら、県へ積極的に局部改良を申し入れる。

通学道路の改良を

問 下志賀地内の中学校通学道路に、見通しの悪い三叉路がある。

学校側では、道路上に白線を引き、「止まれ」と書いている。その上、通学時には、先生が交通指導に当たっている。

近くの住民からも、「見通しが悪いので、拡幅してほしい」との声も聞く。危険な町道の改良を求め。

町長 交通ルールの遵守と交通マナーの実践を習慣付けることで、交通事故は防止できる。改良計画はないが、申

請があれば検討する。

問 最近、戸数も車の通行量も増加傾向にある中で、通学している生徒の安全対策は。

教育委員会の見解を問う。

教育長 通学時間帯の朝30分間に約13台の車が通る。拡幅できれば、より見通しは良くなり、地域住民・生徒、双方に安全が確保できる。

問 町長の考えは。

町長 教育委員会や区長、地権者と十分話し合っ

て検討する。その他、農業集落排水事業、市町村合併等について質問しました。



請 願 意見書

健保本人3割等患者負担増の凍結を求める意見書 可決

重症患者の増加により医療費の増大を招くことになるのは必至である。


長期不況のもとで国民のくらしは厳しさを増し、将来不安も高まっている。この上、健保保険の3割自己負担が実施されれば、働き盛りの方々の命と健康が脅かされるだけでなく、

右記内容の意見書の提出を求める請願が、上野山泰弘氏、岡本誠氏、楠山一男氏、古田浩太郎氏、また、日高地区労、日高病院労組、全医労和歌山支部から提出され、総務文厚常任委員会で採択されました。その後、本会議で玉置議員他5名により提案され、採決の結果、11対2で可決、政府に対して意見書を提出した。

よって、国においては、健康保険の医療費3割自己負担の実施、並びに保険料の引き上げを凍結するよう強く要望する。

**監査委員に
玉置正之氏**

監査委員の一松輝夫氏が任期満了となり、その後任として玉置正之氏を選任することに同意した。



年金の物価スライドによる減額など、年金制度の後退を招かないことを求める意見書 可決

今日の社会状況と社会保障制度の後退によって、多くの国民は生活に苦しんでいる。

引き上げ、給付額の引き下げなど行わず、最低保障年金制度を創設して、無年金者や低額年金者をなくすこと。

政府が今取るべき施策は、社会保障を充実させて国民の不安を取り除くことである。よって、政府、関係機関に以下のことを求める。1、年金の物価スライドによる切り下げと、年金への課税強化を行わないこと。2、平成16年の年金改定に際しては、保険料の

右記内容の意見書の提出を求める請願が、年金者組合日高支部から提案され、総務文厚常任委員会で採択されました。その後、本会議で玉置議員他5名により提案され、採決の結果、全議員の賛成で可決、政府に対して意見書を提出した。



自治功労者表彰

2月7日、東京で開催された全国町村議会議長会第54回定期総会において、山本源昭議員が議員在職15年以上の自治功労者として表彰されました。3月議会初日に、伝達式を行いました。



イラクへの軍事攻撃に対する支持撤回を求める意見書 否決

米英によるイラクへの軍事攻撃は、国連憲章が禁止した先制攻撃であることは明白であり、世界平和の秩序ある体制を築こうとしてきた諸国民の努力をくつがえすものである。また、罪なき人々の命を

奪い傷つけるものとなり、人道的立場からも許されない。よって、政府が、憲法の平和的条項に立ち返り、米英の武力行使に対する支持を撤回し、国連を中心とした平和的解決をはかるよう強く求める。中村議員他1名より提案され、採決した結果、5対8で否決となった。

新しい議会構成です

2月13日、改選後初の臨時会が開会され、正副議長の選挙、各常任委員の選任、各組合議会議員の選挙等、議会構成を行いました。
また、3月定例会で、特別委員会が設置され、新しい議会構成が決まりました。



総務文厚常任委員会

- 玉置 正之 清水 正巳
- 岡本 長司 天満 滋明
- 中村 性一 松本 秀司
- 一松 輝夫



議会運営委員会

- 山本 源昭 一松 輝夫
- 市ノ瀬 進 山本 善啓
- 玉置 正之 岡本 長司

- 議長 松本 秀司
- 副議長 中村 性一

- 辻村 仁志 西岡佳奈子
- 楠 新一 一松 輝夫
- 中村 性一 清水 正巳
- 金崎 昭仁 天満 滋明

下水道対策特別委員会

- 一松 輝夫 清水 正巳
- 市ノ瀬 進 山本 善啓
- 中村 性一 山本 源昭
- 玉置 正之 楠 新一
- 金崎 昭仁 岡本 長司
- 西岡佳奈子 天満 滋明
- 辻村 仁志

合併問題検討特別委員会



産業建設常任委員会

- 山本 善啓 市ノ瀬 進
- 西岡佳奈子 山本 源昭
- 金崎 昭仁 楠 新一
- 辻村 仁志



議会広報特別委員会

- 西岡佳奈子 清水 正巳
- 辻村 仁志 楠 新一
- 中村 性一 天満 滋明
- 金崎 昭仁

○印は副委員長
印は委員長

各組合議会議員

- 御坊周辺広域市町村圏組合議会議員 一松 輝夫
- 御坊市外三ヶ町国民健康保険事務組合議会議員 西岡 佳奈子
- 御坊市外七ヶ町病院経営事務組合議会議員 辻村 仁志
- 日高広域消防事務組合議会議員 岡本 長司
- 日高郡十ヶ町村及び御坊市老人福祉施設事務組合議会議員 市ノ瀬 進

編集後記

新しい議会広報特別委員会になって最初の議会だより。興味をもつて読んでいただけようか。
写真撮りやパソコン操作、会議録を読み返したり、紙面のレイアウトを考えたりと、7人の委員全員による手作りの議会だよりです。今後ともご愛読ください。

(西岡)

